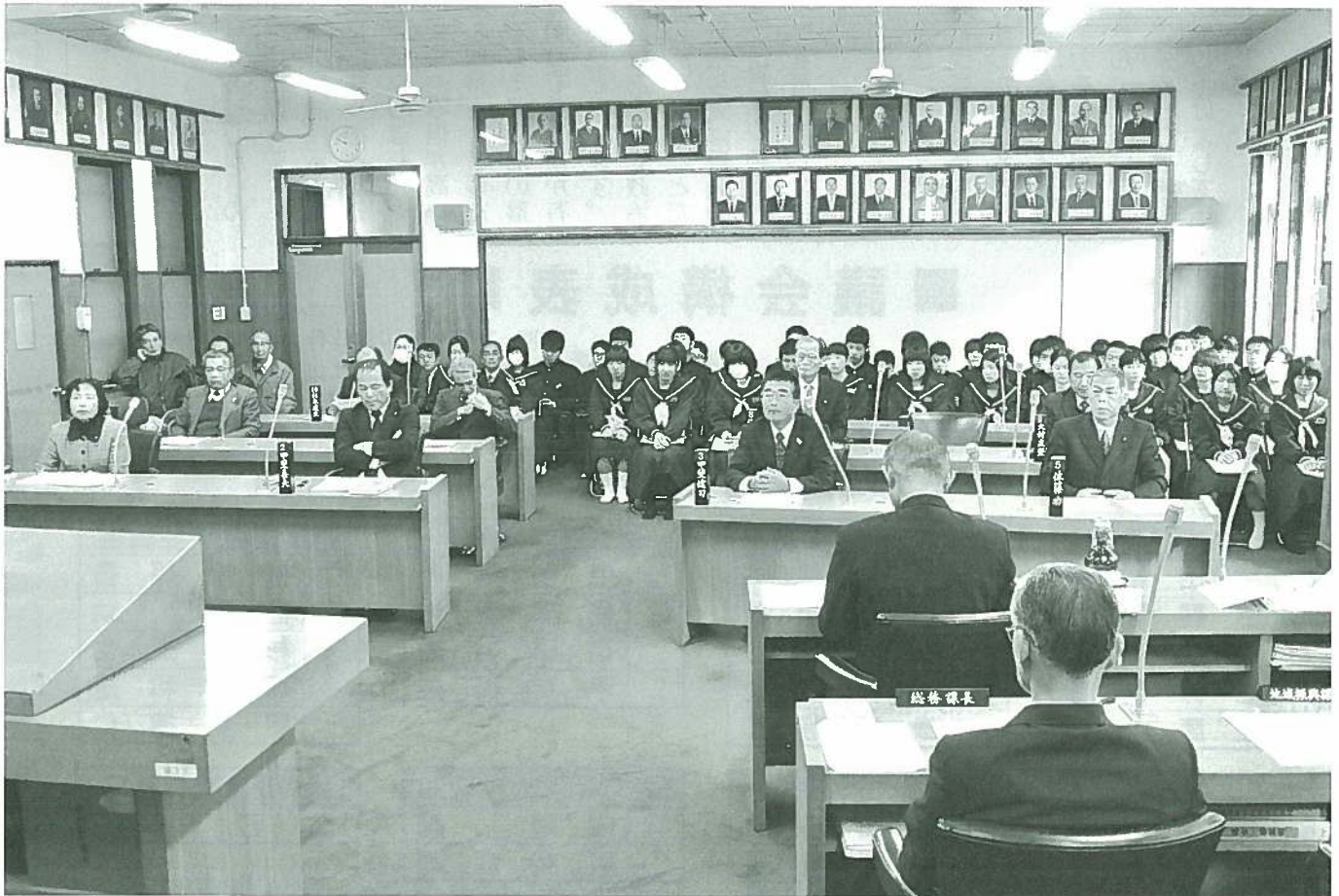


# ☉ 議会だより

発行編集：日之影町議会報編集委員会



## 日之影中学校議会傍聴

議長挨拶・議会構成	.....	p 2
平成24年度 一般会計・特別会計補正予算	.....	p 3
行政報告等・平成24年度 第1回臨時議会	.....	p 4
各委員長報告	.....	p 5
一般質問	.....	p 6~7

# 議長挨拶

甲斐 徳仁



謹んで新春のお慶びを申し上げます。町民の皆さま方におかれましては穏やかに新春をお迎えの事と存じます。

年頭にあたり議会を代表致しましてご挨拶を申し上げます。また、日頃より町議会に対しましてご理解ご協力を賜り重ねてお礼を申し上げます。

昨年を振り返りますと多雨が印象的で台風の直撃は免れましたが農耕地、町道や林道等に被害を受けました。幸い人的被害は無く平穏な年でもありました。日之影中学校野球部が九州大会出場や消防団第3分団13部が県消防操法大会積載車で優勝、また、全国和牛能力共進会で初の2連覇達成等、輝かしい成績を残して戴きました。まさに本

県や町民の誇りであり心からの感謝とお礼を申し上げます。国にあつては、衆議院選挙3年3ヶ月の政権に終止符となる予想通りの結果になりました。政治に対する失望や不信が高いだけに投票率も期待されましたが結果は残念でした。政治の最大の危機は無関心である事が有権者の認識も必要と思います。政権交代の目的はあくまで政治の安定と国民目線であることだと思えます。政権与党は過去の反省に立ち返り国民の為の政『まつりごと』を肝に銘じて欲しいものです。

本町議会は、昨年議員定数削減を決定し、今後、進展する地方分権、行財政改革等、身を切る決断を致しました。これを機に本町将来に必ず展望ある道筋を付ける為の努力をして行かなければなりません。結びに町民の皆さま方のご多幸とご健勝を重ねてご祈念申し上げます。念頭のご挨拶と致します。

## ■ 議会構成表 ■

(平成24年10月22日構成)  
(任期：平成24年10月22日～平成26年10月21日)

議長	甲斐 徳仁	副議長	杉本 道生
----	-------	-----	-------

### 【常任委員会等】

◎は委員長、○は副委員長

総務文教常任委員会	
◎	福田 裕生
○	甲斐 健司
	甲斐 徳仁
	佐保 満男
	佐藤 功

経済建設常任委員会	
◎	甲斐 喜夫
○	坂本 和雄
	杉本 道生
	大村 直登
	飯干 静香

議会運営委員会	
◎	甲斐 健司
○	佐保 満男
	福田 裕生
	甲斐 喜夫

議会報編集委員会	
◎	飯干 静香
○	佐藤 功
	杉本 道生
	坂本 和雄
	甲斐 徳仁

行財政改革特別委員会	
◎	杉本 道生
○	佐保 満男
	福田 裕生
	甲斐 喜夫
	甲斐 健司
	大村 直登
	坂本 和雄
	佐藤 功
	飯干 静香

土地利用一体型水防災事業調査特別委員会	
◎	福田 裕生
○	大村 直登

(平成22年10月22日設置)  
(委員は全議員)

日之影町議会資源等調査特別委員会	
◎	佐藤 功
○	甲斐 健司

(平成22年10月22日設置)  
(委員は全議員)

議員選出監査委員	
	佐藤 功

高千穂鉄道財産審議特別委員会	
◎	甲斐 喜夫
○	甲斐 健司

(平成22年10月22日設置)  
(委員は全議員)

(株)もくみ検討特別委員会	
◎	佐保 満男
○	大村 直登
○	佐藤 功

(平成24年3月6日設置)  
(委員は全議員)

西臼杵郡衛生組合議会議員	
	甲斐 徳仁
	福田 裕生
	甲斐 喜夫

政治倫理審査委員会	
◎	杉本 道生
○	福田 裕生
	甲斐 健司
	坂本 和雄
	佐藤 功

日之影町議会森林・林業活性化促進議員連盟	
会長	大村 直登
副会長	甲斐 喜夫
理事	杉本 道生
理事	坂本 和雄
理事	飯干 静香

北部広域行政事務組合議会議員	
	福田 裕生
	甲斐 喜夫

※平成24年12月定例議会において、(資源等調査特別委員会・高千穂鉄道財産審議特別委員会)は廃止となる。

# 12月定例議会

第4回定例会は、12月4日に開会し、行政報告2件・承認1件・議案10件・発議1件を慎重審議し原案のとおり可決・承認した。

一般質問には、2名が登壇し、町長・教育長に質問、12月11日に閉会した。

## 平成24年度 一般会計補正予算 (第6号)

歳入歳出 (補正額) 1億431万円

歳入歳出補正後の額 48億6,930万円

### 歳入の主なもの

地方交付税 (普通交付税)	3,800万円
国庫支出金 (農山漁村活性化プロジェクト支援交付金)	2,695万円
県支出金 (県単かん排事業補助金等)	1,052万円
町 債 (社会資本整備事業過疎債等)	2,810万円

### 歳出の主なもの

総 務 費 (自治体クラウド移行事業等)	521万円
民 生 費 (障害介護給付事業扶助費等)	1,704万円
衛 生 費 (保健センター改修事業等)	1,200万円
農林水産業費 (農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業等)	6,522万円
・ 林道整備(鹿川) 集落道整備(七折中尾) 他3ヶ所	
・ 県単かん排事業(椈木・平清水 他)	
消 防 費 (常備化準備会負担金等)	141万円

### 特別会計補正予算

会 計 名	歳入歳出補正額	補正後の額
国民健康保険事業特別会計	△ 1,520万円	8億3,801万円
簡易水道事業特別会計	24万円	7,280万円
介護保険特別会計	925万円	6億5,910万円

# 行政報告

## オスプレイ

### 防衛省説明

行政当局は、11月15日、防衛省九州防衛局よりオスプレイの飛行訓練の説明を受けた。

内容は、本町上空の訓練コースには、学校・老人ホーム等の公共施設や集落も点在することから、町民の安全・安心確保のため、訓練コースの変更又は中止の要望を行ったが、日本防衛の観点からオスプレイの飛行訓練は、必要不可欠である旨の説明であった。

また、訓練中に、万が一落下物や事故等が発生した場合の対応等についての質疑等がなされたとの報告を受けた。

### 承認

平成24年度日之影町一般会計補正で、衆議院選挙執行に伴う619万円追加。

### 条例制定

国の水道法改正により、布設工事監督者の配置基準と資格基準、水道技術管理者の資格基準に必要な事項を定めるもの。

### 条例改正

ひのかけケーブルネットワークに関する条例の中で「放送局を「基準放送」に、「有線テレビ放送第17条」を「放送法第6条」に、「有線テレビ法」を「放送法」に改めるもの。

### 規約変更

宮崎県市町村総合事務組合で、小林市が交通災害共済事業を廃止する事になった為の規約変更。

### 辺地計画変更

鹿川地区  
杉の平線改良事業と、セラピ  
ーロード整備事業を追加。

### 長谷川地区

長谷川く中尾線改良事業と、  
防火水槽新設事業を追加。

### 工事請負契約

影待く岩戸線の災害防除工事を、木田建設株式会社が8,400万円で落札。

※工事費5,000万円以上は

議会の議決が必要です。

### 発議

公共事業における建設労働者の適正な労働条件確保に関する意見書を、全会一致で可決し、議会から関係機関に提出します。

# 第1回臨時議会

(平成24年10月22日)

## 監査委員の選任について

議会選出の監査委員に、佐藤功氏が選任された。  
任期は、平成24年10月22日から平成26年10月21日

## 平成24年度 日之影町一般会計補正予算

歳入歳出 補正額

歳入歳出補正後の額

歳入の主なもの

地方交付税 (普通交付税)

県支出金 (災害復旧補助金)

町 債 (災害復旧債)

歳出の主なもの

土木費 (道路橋梁費)

(河川費)

災害復旧費 (農林・水産施設災害復旧費)

(土木施設災害復旧費)

## 工事請負契約

契約の目的

契約の金額

契約の相手方

宮水く戸川線 (松株) 道路災害復旧工事

5,407万円

株式会社 田中建設

7,492万円

47億5,878万円

3,300万円

3,141万円

600万円

928万円

397万円

4,122万円

1,473万円

## 総務文教常任委員会 所管事務調査報告

(前回の広報に掲載出来なかつた為報告するものです。)

委員長 杉本道生

期日 平成24年8月6日(月)

### ①学校教育行政について

8月27日より親子方式による小学校給食が開始された。町内3小学校(八戸小・日之影小・高栗野小)の給食室改造箇所の現地調査により、既存施設との接合部分の風雨対策が必要ではないか、更に照明設備、換気扇の設置も望まれる。今後、調理配送、回収業務等の中で、課題発生も予想されるがその都度、適確に対応願いたい。

### ②住宅施策について

宮崎銀行の特段の配慮により町民住宅として取得できた。早急にリフォームを実施して入居者確保を図ってもらいたい。

また、敷地には、十分余裕があるので、新規住宅の検討も必要である。更に住宅周辺環境整備の対策工夫が課題である。

## 経済建設常任委員会 所管事務調査報告

委員長 甲斐喜夫

期日 平成24年11月29日(木)

### 大宮公民館要望の現地調査

①林道大菅線整備について

②町道小菅〜上鹿川線整備について

③町道奥線整備について

(所見) 農林業の振興はもとより、地元地域の産業・文化・生活・福祉等全般にわたり、重要な生活道路となつているので、今後、有利な制度事業等導入することにより、年次計画で地元の利便性に対処すべしと判断。

### 中水力発電所(巨之影土地改良区)

小水力自家発電(高千穂町)

(所見) 原発問題が生じた日本にとつては、国家的課題となつている。現況を踏まえ自然エネルギーへの取り組みは、大きな政策テーマの一つである。今後、関係機関はもとより、町民一丸となり調査研究し、地域振興並びに農林業振興に資することを目的とし、自然エネルギーの導

入と活用を構築すべきと考察する。

## 資源等調査特別委員会 最終報告

委員長 佐藤 功

本特別委員会は、平成19年に本町の貴重な自然や、史跡文化財産等を現地調査し、政策提言の一助にする事を目的として設置された。

見立出羽洞穴〜戸川地区水道源地等5回の調査を行ってきた。まだまだ、調査箇所は多く存在するが、今後は、総務文教常任委員会・経済建設常任委員

会の両委員会に対応するとの最終結論に至った。

## 高千穂鉄道財産審議 特別委員会最終報告

委員長 甲斐喜夫

本特別委員会は、平成20年に高千穂鉄道跡地財産管理に関し、跡地利用を地域振興につなげる観点から(セラピーロード・温泉駅一帯等)を調査・検証を行うため設置された。

撤去対象施設(長谷川鉄橋・深角鉄橋)選



定状況等について8回の調査・検証を行い、初期の目的を概ね達成出来たので、今後、必要ある場合は、経済建設常任委員会で対応するとの結論に至った。

## 人口の維持・増加と高齢者福祉対策について

**問** 花木公営住宅用地の進捗状況について問う

**町長** 住宅確保に机上調査6箇所・うち現地調査2箇所・最終的に花木地区国道218号近隣地に方向性を定め、新年度からハード事業を行なっていく予定。

住宅規模は、集合住宅2棟12戸が目標完成予定

**問** 宮崎銀行旧社宅共同宿舍購入後の整備状況について問う

**町長** 日之影町の一般住宅の物件となったので、2戸の改修・修繕工事も終わり、若年世帯の入居者が決まる。

**問** 現在地は、最も環境条件の良い敷地で余裕がある、拡大していく考えはないか。

**町長** 増拡大していくことを考えている。

**問** 延岡市工業団地への雇用状況について問う

**町長** 7社の企業が立地しているが、本町出身は3名が就業している。

**問** 延岡市工業団地の雇用に期待は厳しいようだが、宮崎部品の撤退・リパークの廃業・もくみ倒産と相次ぎ、町内の働

き場が消えていくなか、操業予定の新会社への、待機者雇用の件はどう対処されるか。

**町長** 最優先雇用をしていた。だくようお願いしている。

**問** 未婚者対策について問う

**町長** 20代から50代までの後継者・花嫁・花婿候補者は男性262人・女性122人、合計384名で、23年度から町単独の未婚者対策として、「ふれあい交流事業」を創設し、交流イベントを計画した。

結婚推進については、農業委員会また北部広域市町村とも連携を取りながら取り組んでいく考えである。

## 一人・二人暮らしの国民年金受給者の現状と支援策は

**問** 一人・二人暮らしの国民年金が、27年度から引き下げられるとなると、益々厳しい生活が強いられるが、現状と支援策は。

れた新米を食べて、元気で長生きしていただけるような支援策は考えられないか。米にこだわらず、住民サービスの一環として、本町ならではの何らかの手助けは出来ないものか。

**町長** 経済的環境・家庭的環境等個々に様々な事情抱えながら生活しておられる。健康上の理由等で見守りが必要な高齢者が多くなり、各種の福祉施策・福祉制度を実施している。

**問** 他町村では、東京見物や諸々の高齢者対策と人口維持に頑張っておられるところもあります。本町でも細々と暮らされている低所得者家庭へ、正月を迎えるに当たり、当分の間、越年米として、日之影町で生産さ

# 質問

議員 香静 干飯



# 一般

坂本和雄 議員

**問** 次年度以降の本町の財政運営、行政改革の課題を問う。

**町長** 自主財源の少ない本町にあつては、引き続き、事務事業の見直し、縮小・廃止も含め検討を行い、有利な制度事業を採用し、健全な財政運営に努める。

行政改革は、住民へのサービス低下を招かないように留意し、今後は、学校給食、第三セクターの民営化、また、行政運営に支障が出ないように適切な定員管理を図りながら、職員採用を行いたい。

の傾向にある。したがって、新規就農者の確保、多頭飼育農家の育成、優良素牛の導入助成等を推進していく。

**問** 森林の保全と人工林の維持・管理の実態を問う。

**町長** 森林は、環境の保全、土砂流出防止、水源涵養等の機能を有する貴重な財産であり、適正な維持管理は重要である。

本町では、「森林・林業再生プラン」を本年4月に変更し、これまでの森林施設計画53団地を12団地の森林整備計画に取りまとめている。

一方、町では、造林・除間伐に対しては上乗せ補助を実施し、維持・管理の推進をはかっている。

今後は、再生エネルギーとして木質バイオマスの利用が注目されており、林地残材の活用をとおして、林家の収入に繋げられる様検討していきたい。

## 教育行政について

**問** 給食一元化の成果と課題を問う。

**教長** 献立の注文が一括して出来るので、事務が効率的に管理され、また、食材等の発注が大きな単位で出来るので経済的である。

一方、人件費等管理運営費は、対前年比791万2千円の減見込みである。現段階の課題としては、調理器具や乾燥機が不足しており、また、各学校で実施していた献立が出来なくなった等の制限がある。

**問** 中学校における履修科目の成果と課題を問う。

**教長** 日之影中学校の保健体育の武道では、剣道を履修している。1年生から3年生まで男女とも3学期に9時間の計画で実施している。授業終了後における生徒の感想は、相手を敬い、基本的な礼法や、剣道の厳しさを経験することにより、精神面の学習が出来た等、生徒自身の評価は高い。

他方、指導する教師の所見は、剣道による礼法指導が、生徒の生活充実や向上に大いに役立つ、基本的な訓練により仲間意識が培われ、寒い中での授業で、精神面も鍛えられる等、が述べられており、武道をとおしてのねらいは、達成できていると評価する。



## 平成25年度の予算編成について

**問** 予算編成の基本方針と重点施策を問う。

**町長** 依存財源が80%以上を占める本町にあつては、引き続き厳しい財政状況が予想される。限られた財源を重点的・効率的に配分し、「持続可能な中産間地域づくり」に努める。

## 農林業の振興について

**問** 畜産（和牛の生産）農家の中・長期を展望した課題を問う。

**町長** 平成23年度に見る実績は、農業生産額の47・5%を占める基幹産業である。他方、生産者の高齢化に伴い生産農家、飼育頭数ともに減少



# 議会への要望

## ★連帯保証人代表

「もくみ」倒産に関わる借入金  
の救済等について

## ★大菅公民館

林道及び町道各線の整備等  
について

## ★宮崎県建築協会

建築工事発注等について

議会にご案内を頂き  
ありがとうございました。

- ・ 椎谷地区農林フェスタ  
見立紅葉まつり
- ・ 興地公民館秋祭り
- ・ 新畑神社秋の大祭
- ・ 阿下いきいき集落祭
- ・ 松の木地区秋の収穫祭
- ・ 楠原神社大祭
- ・ 大菅神社大祭
- ・ 松の内神社大祭
- ・ 糸平神社大祭



みんなで参加（福祉まつり）

# 議会のうごき

(平成24年10月～平成25年1月)

10月22日(月)	平成24年第1回臨時議会 (株)もくみ検討特別委員会	10月(月)	議会運営委員会・全員協議会
23日(火)	自治公民館長会 県道宇納間日之影線整備促進要望活動	11日(火)	議会(閉会) 平成24年第4回定例議会
24日(水)	町村監査委員協議会 口ツク研修会	15日(土)	議会報編集委員会 松の内神社大祭
25日(木)	宮崎県森林・林業活性化研修会(宮崎) 西臼杵広域営農団地農道整備事業促進協議会 要望活動(宮崎)	17日(月)	郡議長会定例会 (五ヶ瀬)
26日(金)	小・中学校音楽祭 ひのかけ深谷まつり2012	19日(水)	議会報編集委員会 主要地方道日之影宇目線整備促進要望(宮崎)
27日(土)	森林基幹道「黒原・煤市線」開通式	20日(木)	議長・副議長県庁あいさつまわり
30日(火)	大菅公民館要望 全国水源の里シンポジウム(岐阜県)	21日(金)	仕事納め式 第3回宮崎県市町村対抗駅伝競走大会(宮崎)
11月1日(木)～3日(土)	郡民総スポーツ祭(高千穂)	22日(土)	仕事納め式 第63回日之影町成人式
4日(日)	椎谷地区農林フェスタ2012	28日(金)	議会議報編集委員会 2013日之影町新春賀詞交歓会
5日(月)	例月出納検査(病院)	5日(土)	消防始め式
7日(水)	宮崎県食品衛生推進大会(高千穂)	13日(日)	第3回宮崎県市町村対抗駅伝競走大会(宮崎)
8日(木)	宮崎県建設産業労働組合西臼杵支部要望 水源の里見立深谷紅葉まつり	14日(月)	第3回宮崎県市町村対抗駅伝競走大会(宮崎)
11日(日)	全国和牛能力共進会祝賀会(高千穂)	29日(木)	公共の建築施設の発注に係る要望
13日(火)	町村議会議長全国大会(東京)	12月1日(土)	宮崎県町村議会議長会役員・監事合同会(宮崎)
14日(水)		4日(火)	楠原神社大祭 平成24年第4回定例議会(開会)
		5日(水)	市町村対抗駅伝大会日之影町選手団合同結団式
		6日(木)	例月出納検査(病院) 平成24年第4回定例議会(一般質問)
		8日(土)	大菅神社大祭



# 編集後記

先の衆議院選は、政権交代となり、予想された以上の結果となった。驚いたのは、県内の投票率の低さである。その分析は、色々あるが、その中でも本町をはじめ、県北山間部の投票率の高さが際立っている。原因は、はつきりしている。政治に対する期待や絶望の差があり、更に強い郷土愛があるからである。山間に暮らし環境と国土の保全に貢献している人々が住み続けられる国策の展開が強く求められている。低迷する林業の振興・景気浮揚・雇用確保・中山間直接払いの充実等々、広大な中山間地を抱える2区の代表者の責任と期待は大きい。これは、我々町村議員にも共通する事であると思います。最後に今年一年が皆様にとりまして平穩無事で何か光の見えてくる明るい年となりますよう心から御祈念を申し上げます。

副議長 杉本道生